

1 病棟

病床数：42床、感染症ユニット（結核16床、感染4床）

診療科：循環器内科、脳神経内科、腎臓内科、人工透析、感染症ユニット

患者さんの気持ちや思いを大切にした看護

1病棟では、循環器内科のカテーテル検査や治療、脳神経内科の急性期から退院まで、腎臓内科の腎生検、透析の実施、日常生活に必要な指導を行っています。人工透析室では、研修を受けた看護師が、医師、臨床工学技士と共に業務を行っています。感染症ユニットは、肺結核患者が入院しており、DOTS指導を行っています。

スタッフは、症例を共有しながら、チームで学び合い、患者さんの気持ちや思いを大切に、看護に取り組んでいます。



モデルナース
(19年目看護師)
嶋田 有加

共に成長できる喜び

私はモデルナースとして、病棟内で新人看護師を中心に、後輩看護師が看護技術を習得できるように関わっています。新人看護師が日に日にできることが増え、成長している姿をみると私も嬉しくなります。日々の看護で、新人看護師から学ぶことも色々あり、モデルナースをすることで、自分も少しずつ成長できていると喜びを感じています。

患者さんにより満足して頂ける看護ができるように、これからも後輩とともに学び、ともに成長していきたいです。



副看護師長
正木 ゆかり

スタッフにやりがいと看護の楽しさを感じてほしい

当病棟は、循環器内科・腎臓内科・人工透析・脳神経内科・結核ユニットを持つ内科の混合病棟です。患者からの小さなサインを見逃さないよう関わる中で、多くの内科疾患の看護を学ぶことができます。また急性期から慢性期までの一連の流れで看ることができるので、患者とより深くかかわることができます。

副看護師長として一番スタッフに望むことは、みんながやりがいを持ち、看護って楽しいと感じられることです。そのために副看護師長としてはスタッフをサポートしていき、私自身は患者に良い看護を提供できるように、看護師としても人としても成長していきたいと思っています。